

令和5年度 大分県商店街実態調査報告書

大分県商工観光労働部 商業・サービス業振興課

調査概要	調査概要	2
	市町村別回答数	3
調査結果	1． 県内商店街の現状	4
	2． 会員の勧誘活動状況	12
	3． 大分県小規模事業者等によるまちづくりの推進に関する条例について	15
	4． キャッシュレス決済の導入状況について	17
	5． 商店街の課題と今後について	19
調査票	調査票	23

商店街の会員数や空き店舗数等の実態把握を目的に県内商店街組織を対象にアンケート調査を実施したもの。

平成20年度から平成27年度までは県内の商店街振興組合へのみ調査していたが、平成28年度から範囲を広げ、協同組合や任意団体も含む、県内の全ての商店街組織へ調査を依頼した。

1. 調査時点：令和5年10月31日
2. 配布数：93団体
(振興組合：21、協同組合：10、任意団体：62)
3. 回収数：54団体
回収率：58.1%

市町村別回答数

市町村	商店街数	回答数	回答率
大分市	25	21	84.0%
別府市	14	8	57.1%
中津市	4	2	50.0%
日田市	13	10	76.9%
佐伯市	7	6	85.7%
臼杵市	5	3	60.0%
津久見市	6	3	50.0%
竹田市	1	1	100.0%
豊後高田市	6	3	50.0%
杵築市	1	1	100.0%
宇佐市	1	0	0.0%
豊後大野市	1	1	100.0%
由布市	4	2	50.0%
国東市	2	2	100.0%
姫島村	0	0	-
日出町	0	0	-
九重町	0	0	-
玖珠町	2	1	50.0%
計	92	64	69.6%

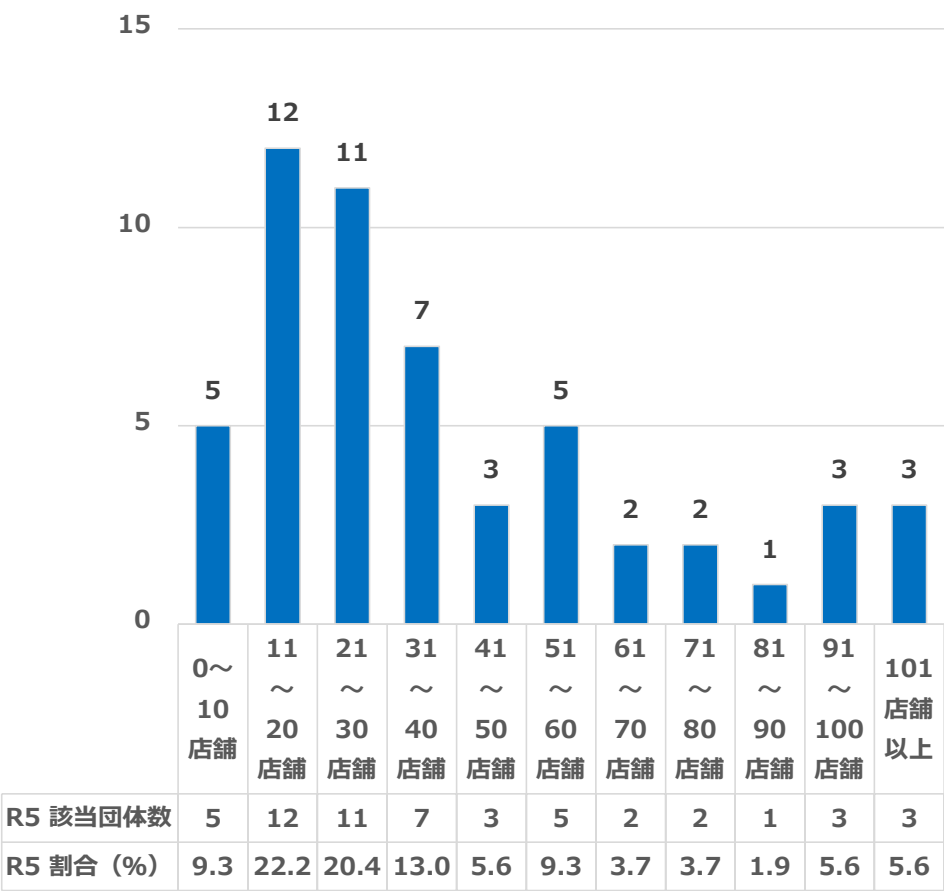
1.県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

全店舗数

全店舗数：商店街区にある全ての店舗数
（商店街会員等以外の店舗や空き店舗も含む）

- 有効回答数：54
- 全店舗数：2,393店舗

□ 店舗数30未満と、規模が小さい商店街が多くなっている。



1.県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

全店舗数

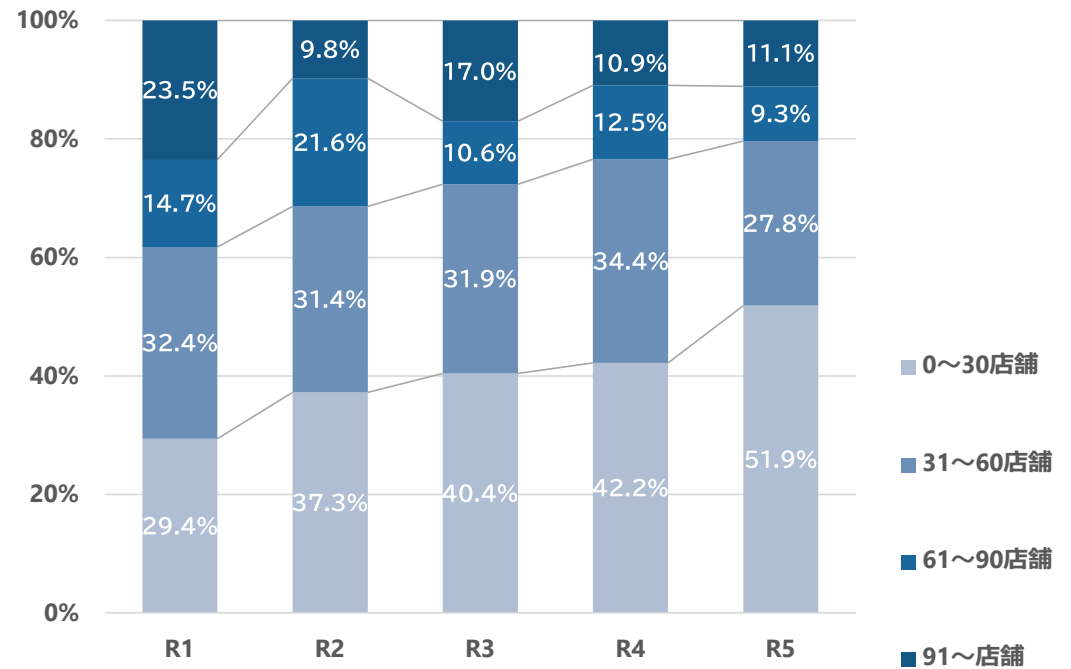
全店舗数：商店街区にある全ての店舗数

（商店街会員等以外の店舗や空き店舗も含む）

- 有効回答数：54
- 平均店舗数：44.3店舗（昨年度：48.0店舗）

- 平均店舗数は昨年より減少。
- 0～30店舗の商店街の割合が年々大きくなっていることから、商店街の小規模化の傾向がみられる。

全店舗数別割合

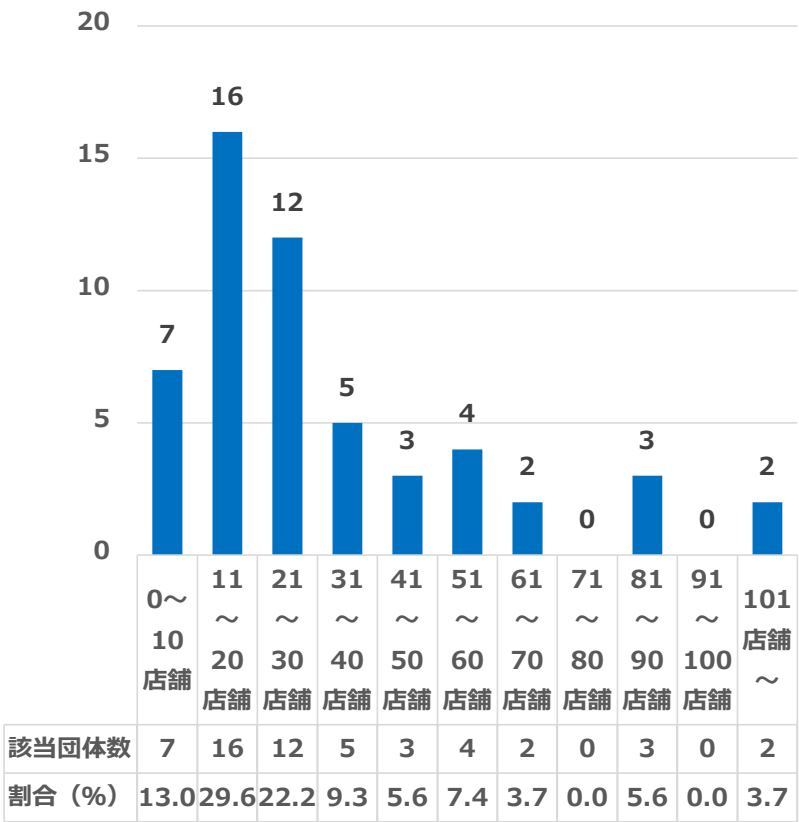


1.県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

会員店舗数

- 有効回答数：54
- 全会員店舗数：1,756店舗

□ 会員店舗数が少ない商店街が多い傾向にある。



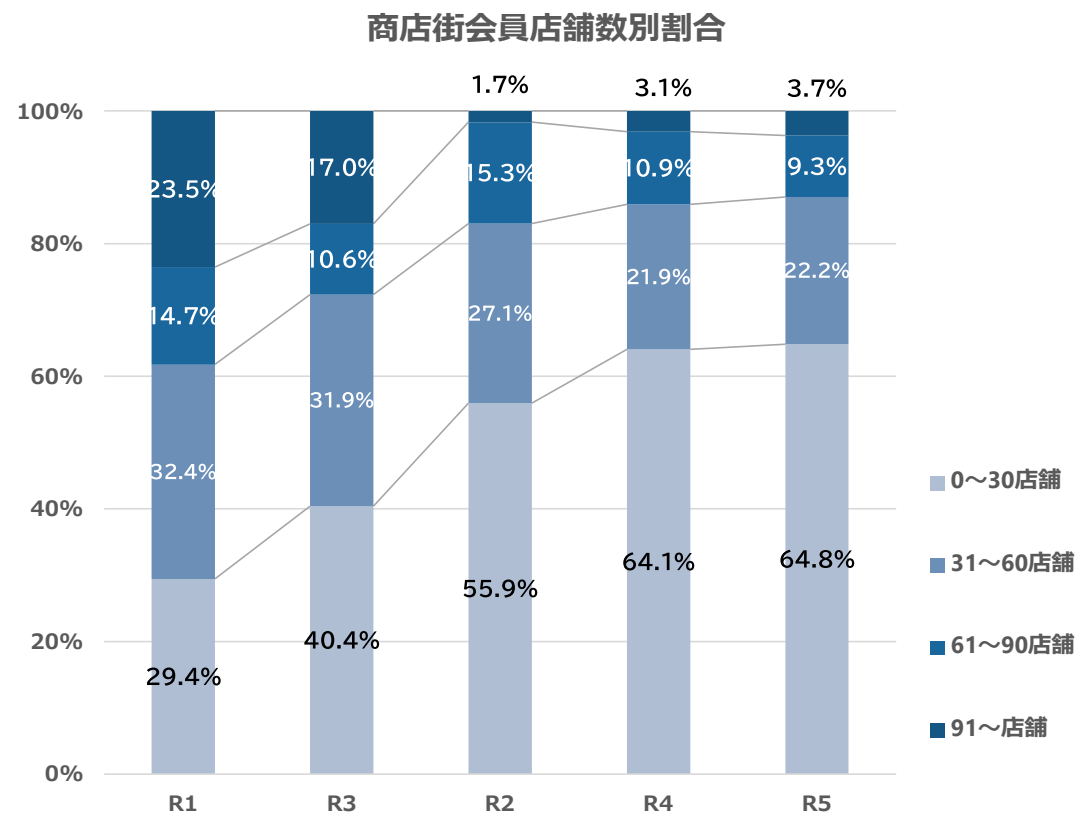
1.県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

7

会員店舗数

- 有効回答数：54
- 全会員店舗数：1,756店舗

□ 会員店舗数が少ない商店街の割合が年々増加しており、商店街組織の小規模化が見られる。



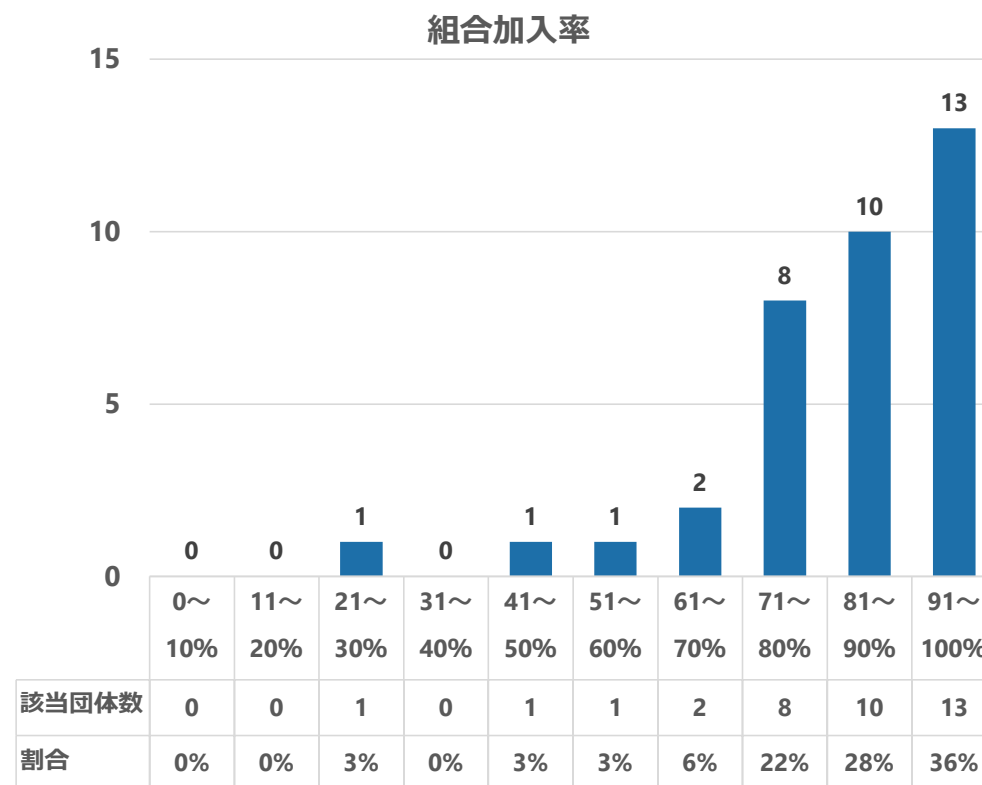
1.県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

組織加入率

組織加入率：会員店舗数／（会員店舗数＋非会員店舗数）

※県内全商店街を対象とした調査は平成28年度より実施

- 有効回答数：36
 - 回答団体における平均組織加入率：83%
- 9割以上の店舗が組織に加入している商店街が最も多い。



※非会員店舗数を「不明」と回答した団体は含まない

1. 県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

組織加入率(県内商店街全体・県内振興組合全体)

■ **組織加入率**：会員店舗数／（会員店舗数＋非会員店舗数）

※県内全商店街を対象とした調査は平成28年度より実施

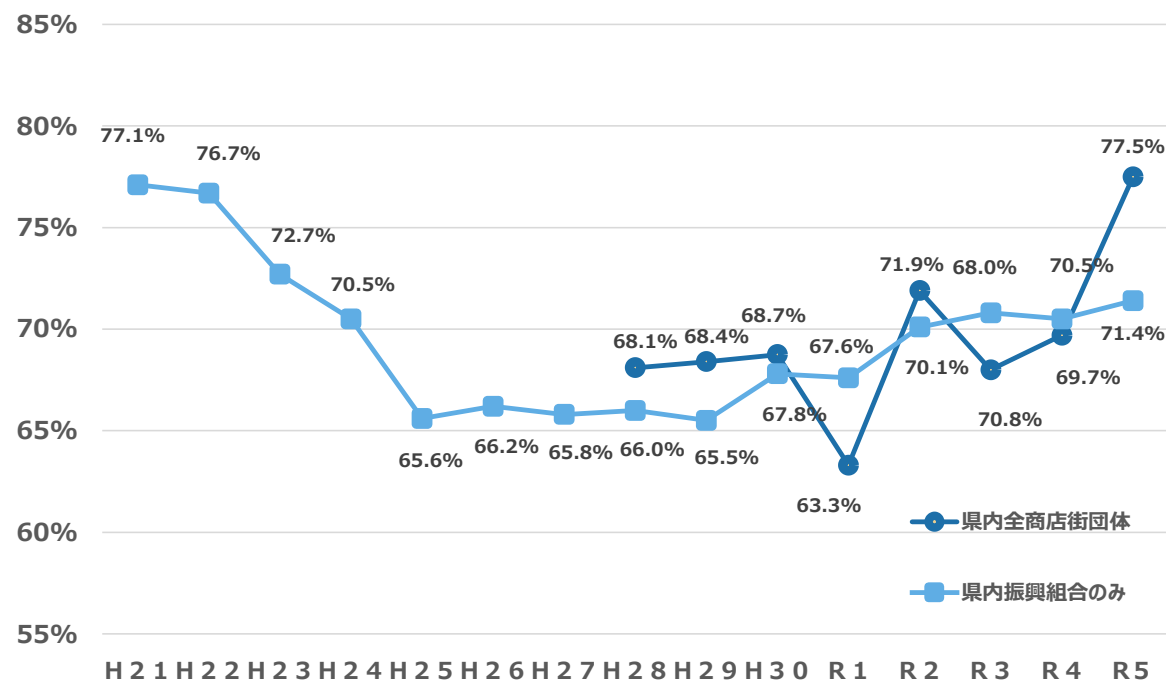
● 県内商店街組織加入率

77.5%（昨年度：69.7%）

□ 経年で見ると、**令和2年度**は新型コロナウイルス感染症の影響に対する**各種支援策を受けるため、組織加入率が8ポイント以上増加。**

※令和5年度も増加しているが、前年調査に比べ加入率5割程度の中規模団体の有効回答が減少した影響もあると考えられる。

組織加入率の推移



※非会員店舗数を「不明」と回答した団体は含まない

1. 県内商店街の現状（令和5年10月31日現在）

10

空き店舗数（県内全体）

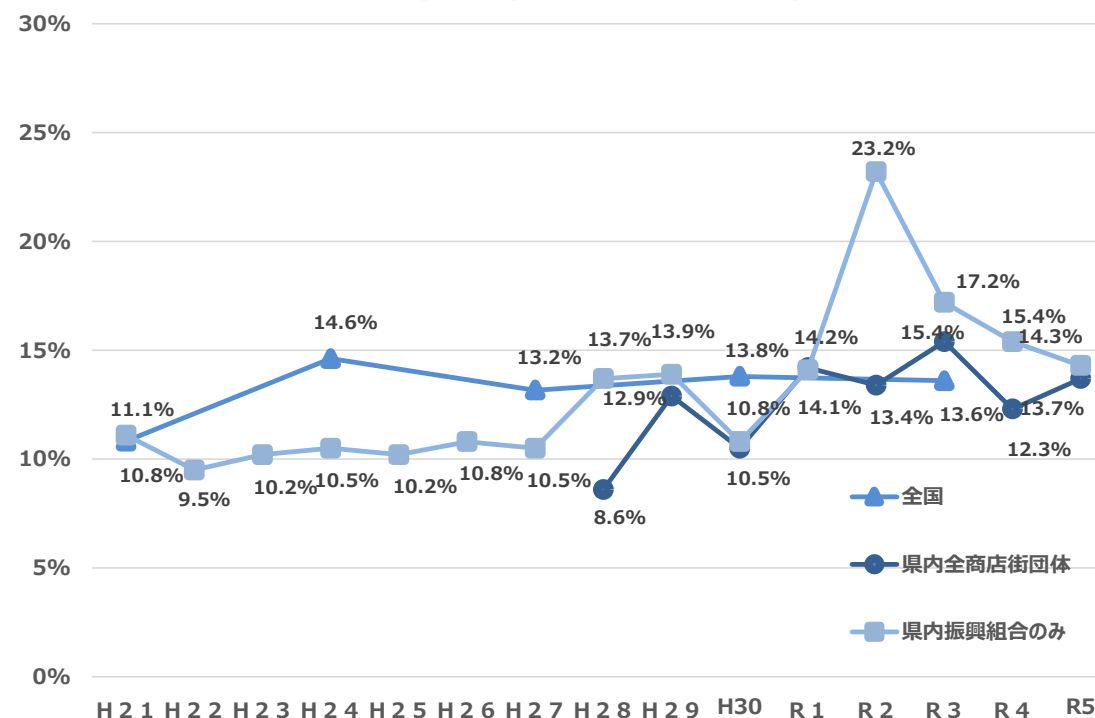
空き店舗

従前商店として利用されていたものであって、内外装を施す程度で店舗として利用できるもの。（住居やオフィス用等に改装され今後商業利用が困難な店舗や、既に建物が取り壊され駐車場や空き地になっているものを除く）

- 有効回答数：39
- R5年度県内空き店舗数
270店舗（うち130店舗貸出し可能）
- R5年度空き店舗率：13.7%（振興組合のみ：14.3%）

- 空き店舗率は15%前後で推移している。
- 全体でみると空き店舗のうち、約半数は貸出し可能なものであるため、空き店舗の利活用が見込める。

県内全体の空き店舗率の推移



※ 空き店舗数を「不明」と回答した団体は含まない

1.県内商店街の現状（令和 5 年10月31日現在）

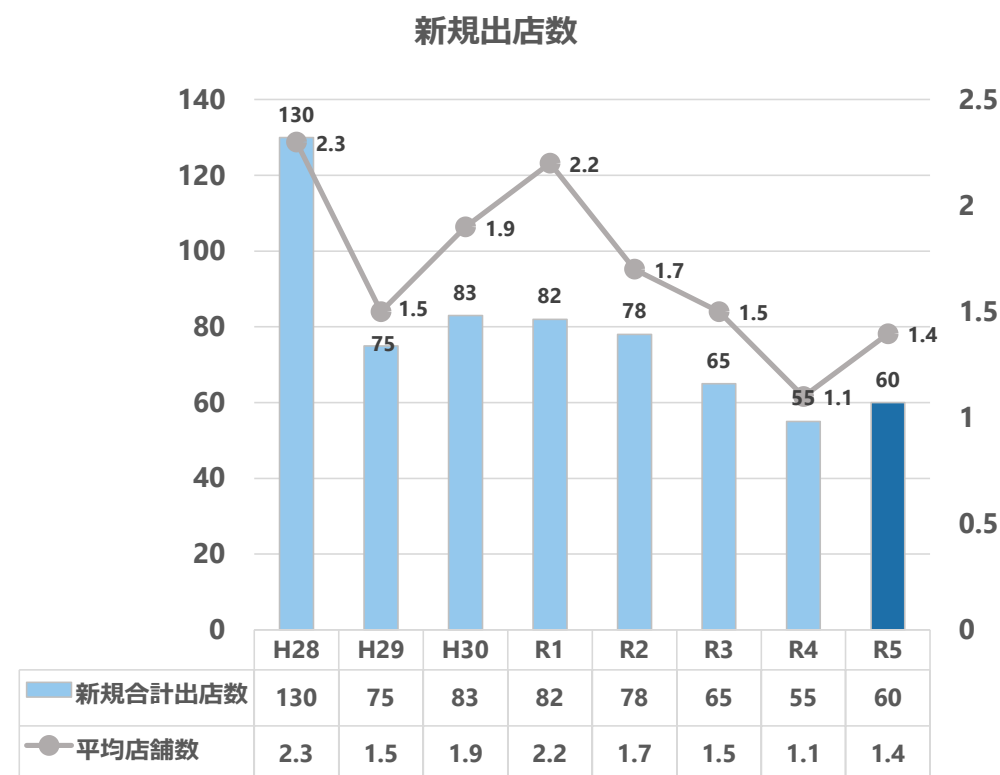
11

新規出店数

■**新規出店数**：令和 4 年11月1日～令和 5 年10月31日に新規出店した店舗数

- 有効回答数 43
- 全新規出店店舗数 ： 60店舗（昨年度：65店舗）
- 平均新規出店店舗数：1.4店舗（昨年度：1.5店舗）

□ 新規出店数も平均新規出店数も昨年より増加しているが、
経年でみると減少傾向にある。



2. 会員の勧誘活動の状況について

質問1：勧誘活動の状況

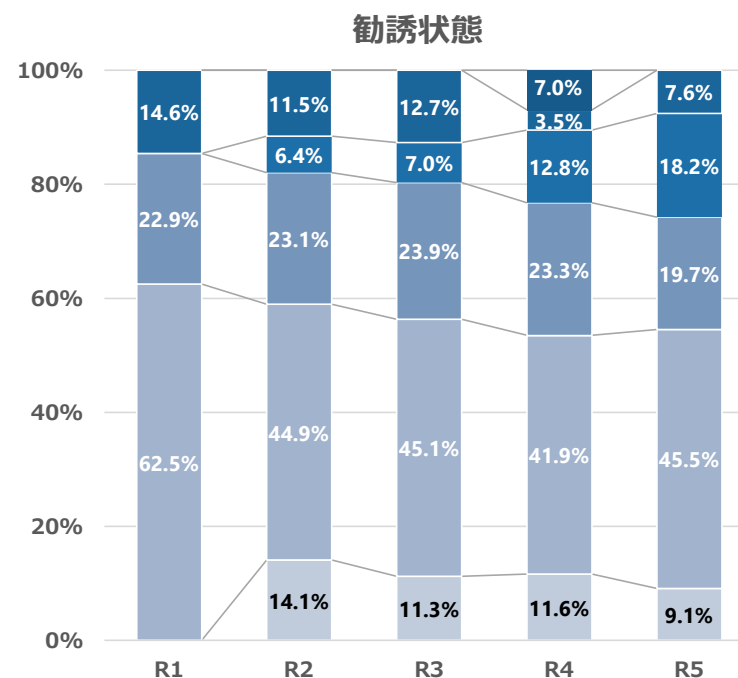
● 有効回答数：53(複数回答あり)

- ①役員等が積極的に未加入店舗を訪問し勧誘している。… 6
- ②新規出店の際、勧誘している。… 30
- ③不定期に勧誘活動を行っている。… 13
- ④勧誘を行いたい、活動できない。… 12
- ⑤勧誘活動を行うつもりがない。… 5

□ 例年通り、新規出店時に勧誘を行なっている商店街が最も多い。

□ 勧誘活動を行うつもりがない、活動できない理由。

- ◆ 高齢化
- ◆ 時間がない
- ◆ 会員となるメリットをどう伝えたら良いかわからない
- ◆ 商店街としての活動を行っていない。
- ◆ 非協力的である



- ⑥その他（R4年度のみ設置）
- ⑤勧誘活動を行うつもりがない
- ④勧誘を行いたい、活動できない
- ③不定期に勧誘活動を行っている。
- ②新規出店時の際、勧誘している。
- ①役員等が積極的に未加入店舗を訪問し勧誘している。

2. 会員の勧誘活動の状況について

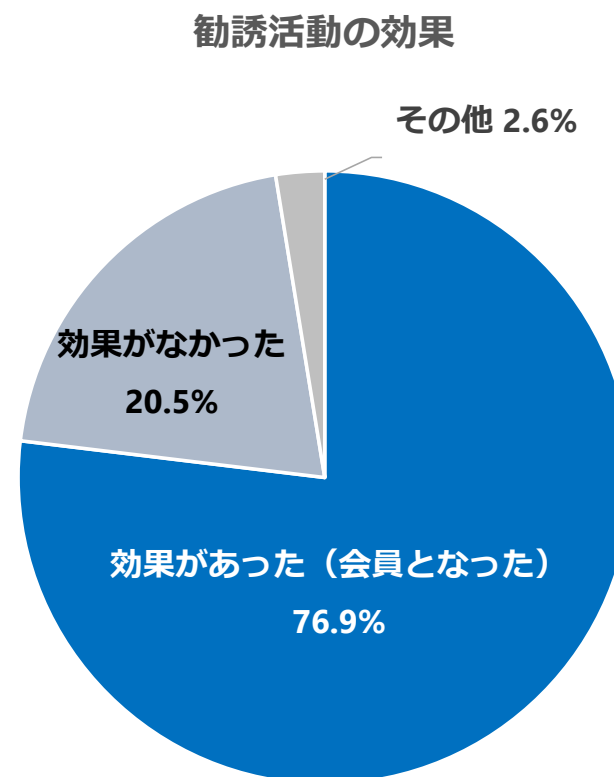
質問2：勧誘活動の効果（質問1で①、②、③のいずれかで回答した団体のみ回答）

● 有効回答数：42

- ①効果があった（会員となった）…30
- ②効果がなかった…8
- ③その他…2

加入しているが会費を徴収できていない、商店街のグループには入るが組織には入らない。など。

- 「成果があった」と回答した商店街が、昨年度の45%から8割近くにまで増加。
コロナ禍を経て、地域活動の必要性や重要性等に理解を示す事業者が増えていると考えることができる。



2.会員の勧誘活動状況について

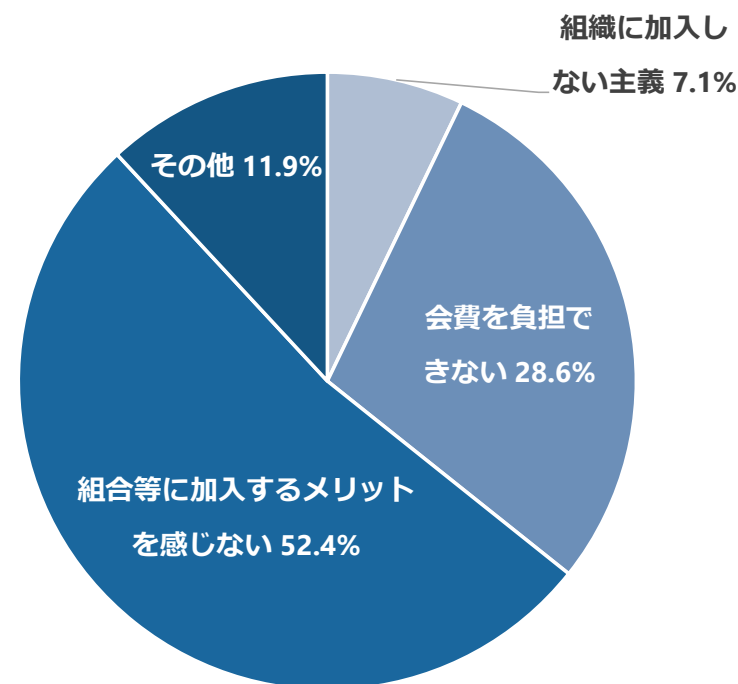
質問3：組織未加入の理由（複数回答可）

● 有効回答数：41

- ①組織に加入しない主義である。… 3
- ②会費を負担できない。… 12
- ③組合等に参加するメリットを感じない。…22
- ④その他

□例年通り、組織に参加するメリットを感じないことが組織未加入理由の大半を占めている。
会員がメリットを感じることのできる活動内容の検討が必要といえる。

勧誘活動の効果



3.大分県小売事業者によるまちづくりの推進に関する条例

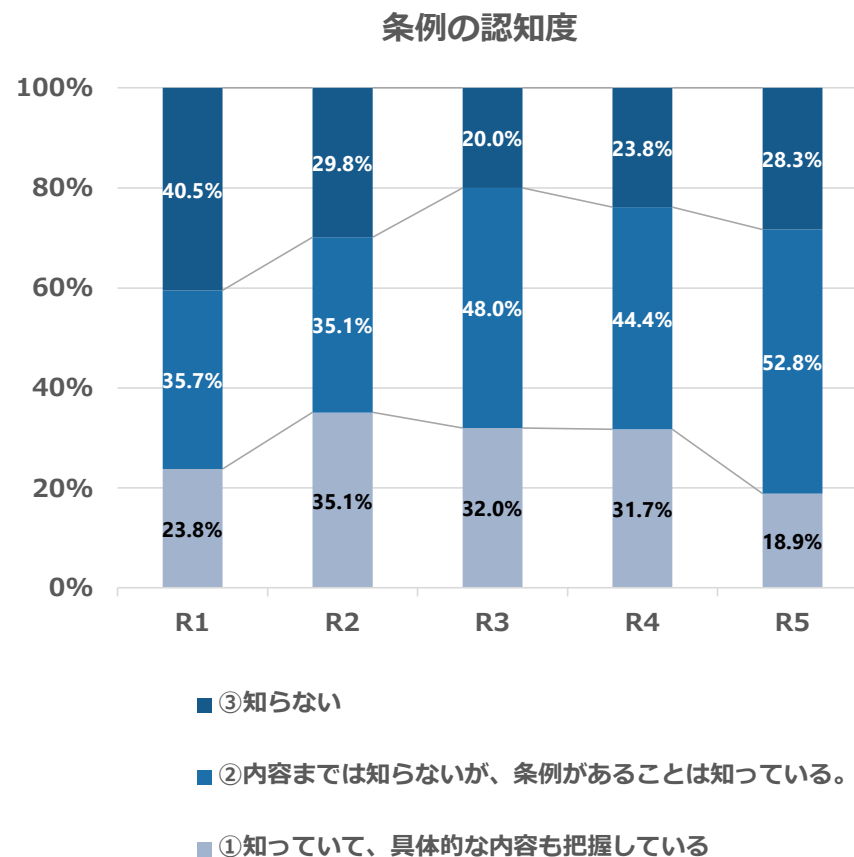
15

質問 1：条例の認知度

● 有効回答数：53

- ①知っている。…10
- ②内容までは知らないが、条例があることは知っている。…28
- ③知らない…15

□ 条例の存在は知っているが、内容までは知らない団体の割合が拡大傾向にあり、周知の方法に改善の余地がある。



3.大分県小売事業者によるまちづくりの推進に関する条例

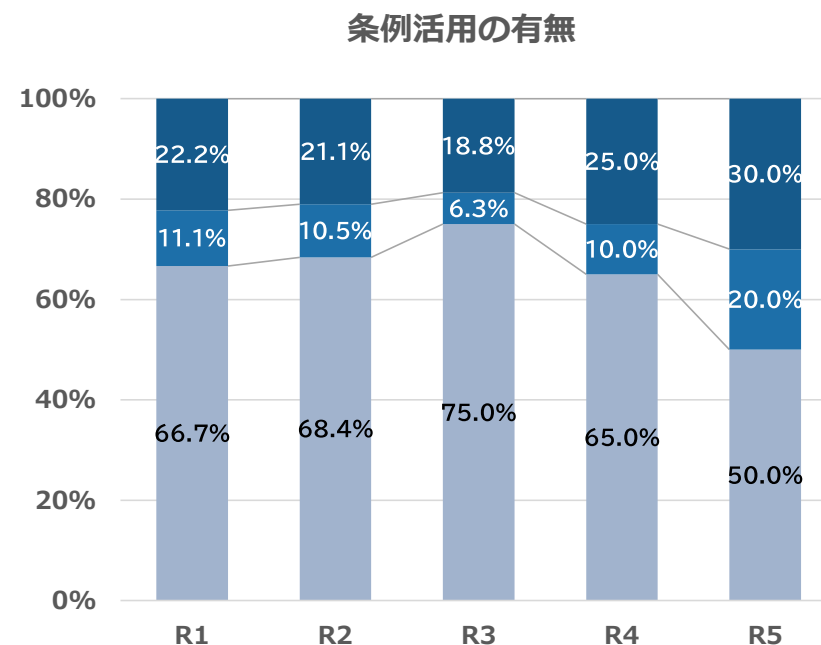
16

質問 2：条例の活用状況（前の質問で①と回答した団体のみ回答）

● 有効回答数：10

- ①条例を示して協力を依頼し、実際に協力を得られた。
- ②条例を示して協力を依頼したが、協力を得られなかった。
- ③特に活用していない。

□ 活用をしていない団体が半数を占めていることから、
勧誘における条例の有用性を感じていないといえる。



- ①条例を示して協力を依頼し、実際に協力を得られた
- ②条例を示して協力を依頼したが、協力を得られなかった。
- ③活用していない

4. キャッシュレス導入状況について

17

質問 1 : キャッシュレス導入状況

- 有効回答数

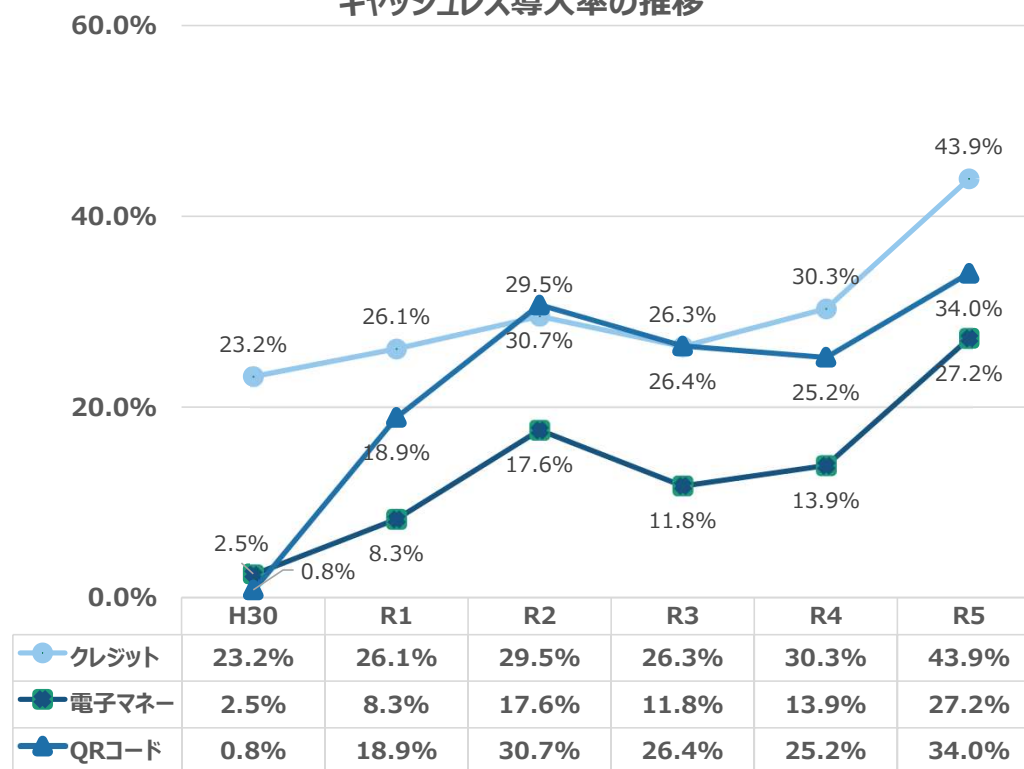
- ✓ クレジット : 27

- ✓ 電子マネー : 24

- ✓ QRコード : 27

□ クレジット・電子マネー・QR、いずれも導入率は上昇傾向にあるが、50%には到達していないのが現状。

キャッシュレス導入率の推移



質問 2 : キャッシュレスの必要性について

● 有効回答数 : 51

①とても必要性を感じる ...14

②まあまあ必要性を感じる...18

③どちらともいえない ... 8

④あまり必要性を感じない... 7

⑤全く必要性を感じない ... 4

業務の効率化。顧客からのニーズの高まり。

若者・外国人を呼ぶ為に必要。

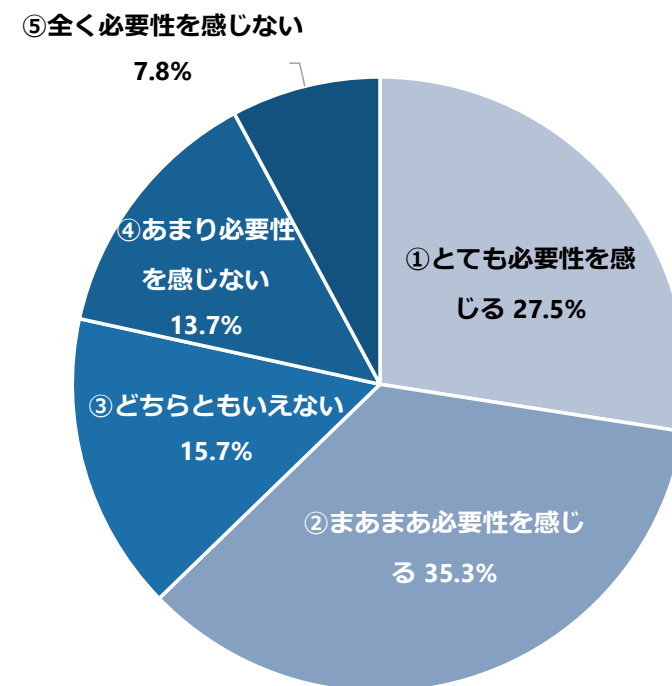
時代の流れで今後キャッシュレス決済の増加は
必至だから。

店主が高齢のため、キャッシュレス導入が困難
な店もある。

キャッシュレス決済を希望しない常連客しか買
い物をしないから。
顧客が高齢者中心のためキャッシュレス決済は
不要。

キャッシュレス決済を必要とする店がない。

キャッシュレスの必要性



- 顧客のキャッシュレス決済に対するニーズの高まりにより、必要性を感じている団体が大多数を占めているが、高齢の店主には導入が難しいようである。

5. 商店街の課題と今後について

19

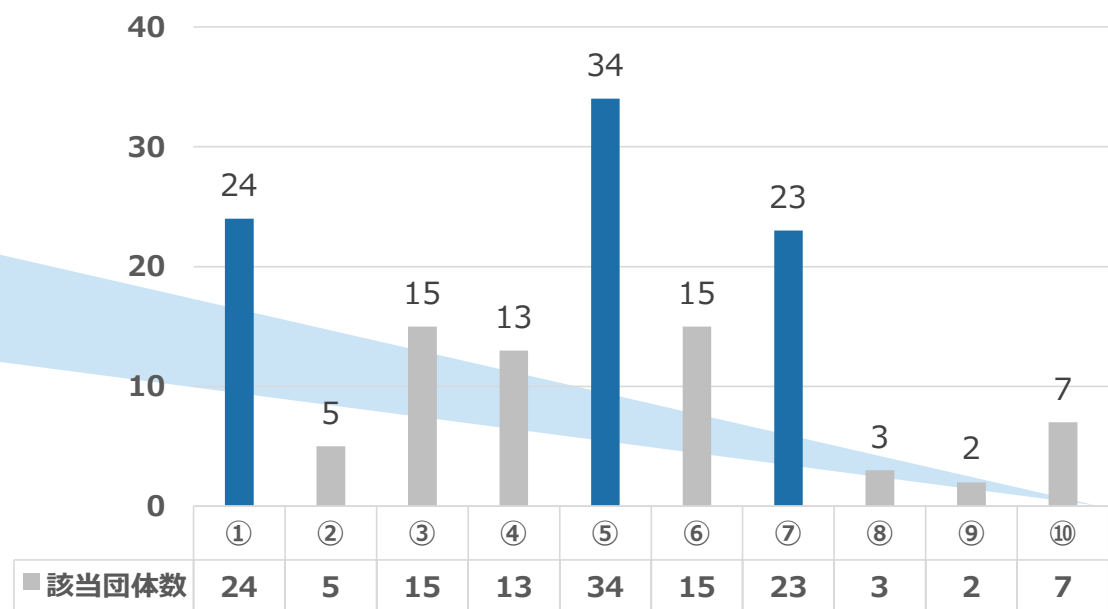
質問 1：商店街で大きな問題となっていること（複数回答可）

その他

- 新規出店に飲食店が多く、物販が少ない。
- 休日の活動が出来ない
- 空き地の増加
- 街路灯の維持管理が商店街の運営を圧迫している
- 食事処の不足、ゴミ、トイレ不足夜間になると人がおらず暗い
- 道路の渋滞
- 理事・事務局が多忙

□ 特に多いものは、昨年度に引き続き、
高齢化、商圈人口の減少、集客力の3つ。

□ その他では、観光地ならではの課題や人手不足の課題も見られる。



- | | |
|-------------------|------------------------------|
| ① 商圈人口の減少、 | ⑥ 空き店舗の増加、 |
| ② 大型店との競合 | ⑦ 集客力の高い、話題性のある店舗・業種が少ない又は無い |
| ③ 店舗等の老朽化 | ⑧ 業種構成に問題がある |
| ④ 駐車場・駐輪場の不足 | ⑨ チェーン店等が商店街の組織化や活動に非協力的 |
| ⑤ 経営者の高齢化による後継者問題 | ⑩ その他 |

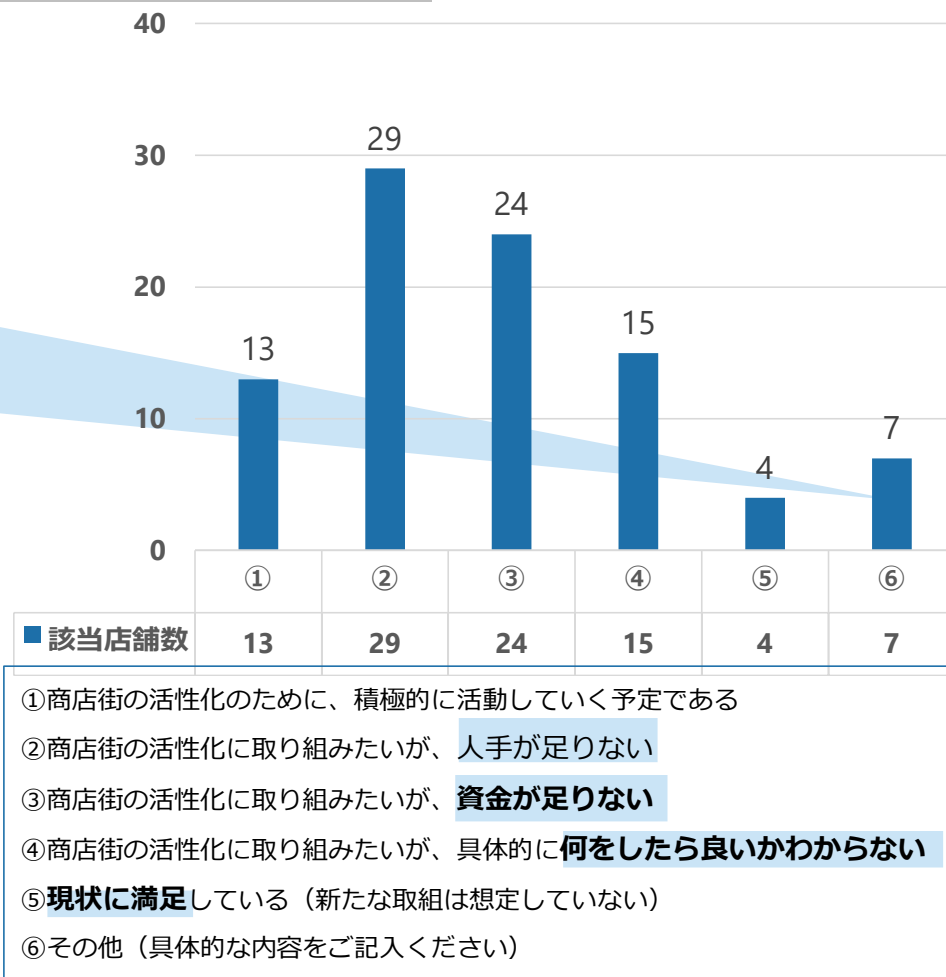
5. 商店街の課題と今後について

質問2：商店街として今後のありたい姿（複数回答可）

その他

- 会員の懇親の場となりたい
- 青年部の育成・活性化
- 商店街活性化の取組を検討しているが、具体的な方針は確定していない
- オリジナリティを前面に出して生き残るかの岐路にある

- 多くの商店街が、活性化に取り組んで行きたいという意思を持っているが、**人手や資金**が足りていなかったり、具体的に**何をしたら良いかわからない**という現状。
資金不足や人手不足を解消するための取組や、活性化の為のノウハウを身につける機会づくりの必要性がある。



質問3①：今後取り組みたいこと

活性化

- 時代のニーズに合った取組
- 独自性、話題性のある商店街になるための取組
- 既存行事の話題性の向上
- 若者の集客
- 話題作り、集客のためのイベントの開催
- 住む場所、商売をすることで選ばれるまちづくり
- リフォームした空き店舗の利活用

その他

- 高齢者等、買い物に不自由な方のためのサービスの創出
- 企業を考えている学生の支援
- 交流の場
- 情報発信の強化

ハード面

- 交通渋滞対策
- 街路灯のLED化
- 駐車場対策
- 防災、防犯

質問 3 ②：県による支援を期待すること

情報共有

- 県⇔事業所間のダイレクトな情報共有
- 研修会、助成金についての情報発信
- 県HPにおける、県内外のまちづくりグループの情報等の網羅的な発信

補助

- 集客力のある施設
- リニューアル修繕等の継続に対しての補助やサポート
- イベントにゲストを呼ぶための金銭補助
- 老朽化に対する補助
- 街路灯の電気代の補助

調査票

令和5年度 大分県商店街実態調査票

大分県商工観光労働部
商業・サービス業振興課

【調査の目的】

この調査は、大分県内の商店街の実態を把握するための調査です。
皆様にこの調査にご回答頂くことで、県内商店街の実態に合った、
より効果的な施策を実施することができます。

ご多用の中大変恐縮ですが、次ページからの質問にお答えいただき
ますようご協力お願いいたします。

【ご回答にあたって】

- ① **令和5年10月31日現在**の状況をご回答ください。
- ② 本調査票については同封の**返信封筒**をご返送いただくか、下記の二次元コードを読み取り、**インターネット**にてご回答をお願いします。
- ③ 質問は全部で**13問**です。
- ④ **令和5年12月15日（金）**までにご回答をお願いいたします。

【担当・問い合わせ先】

商業・サービス業支援班：永野、瀧
〒870-8501 大分市大手町3-1-1
TEL：097-506-3284
FAX：097-506-1754
Email:nagano-honoka@pref.oita.lg.jp



0.商店街名、連絡先について

商店街名	
記入者(役職・氏名)	
本調査に関する連絡先(電話番号)	
本調査に関する連絡先(FAX)	
本調査に関する連絡先(メールアドレス)	

1.貴商店街の現状について

①～⑥について、該当店舗数（数字）をご記入ください。（令和5年10月31日時点）

※該当店舗がない場合→「0店舗」と記入。

※店舗数が不明な場合→「不明」と記入

① 商店街全体の店舗数（※1）	店
② 会員店舗数	店
③ 非会員店舗数	店
④ 空き店舗数（※2）	店
⑤ ④の空き店舗のうち貸出可能な店舗数	店
⑥ 新規出店数 (令和4年11月1日～令和5年10月30日の間の新規出店数)	店

用語の説明

（※1）商店街全体の店舗数

商店街区内にある全ての店舗のこと。商店街会員等以外の店舗、空き店舗も含む。
商店街で把握している商業利用が可能な店舗の総数。

（※2）空き店舗

元々商店として利用されていたもので、廃業・移転等で店舗として利用されていないが、
内装と外装を整えれば商店として利用できる建物。
しかし、住居やオフィス用等に改築され今後商業利用が困難な店舗や既に建物を取り壊されて
駐車場や空き地になっているものは除く。

調査票

2. 会員の勧誘活動状況について

質問1 会員の勧誘活動状況について教えてください。

(複数選択可)

回答欄
① 役員等が積極的に未加入店舗を訪問し、勧誘している
② 新規出店の際、勧誘している
③ 不定期に勧誘活動を行っている
④ 勧誘活動を行いたいが、活動できていない →理由をご記入ください
⑤ 勧誘活動を行うつもりはない →理由をご記入ください

質問2 質問1で①②③のいずれかに回答した方にお尋ねします。

勧誘活動の効果について教えてください。

(1つだけに○)

回答欄
① 効果があった(会員となった)
② 効果がなかった
③ その他(具体的な内容をご記入ください)

質問3 商店街組合等への未加入の理由のうち最も多いものは何ですか。

(1つだけに○)

回答欄
① 組織に加入しない主義である
② 会費を負担できない
③ 組合等に参加するメリットを感じない
④ その他(具体的な内容をご記入ください)

3. 大分県小売事業者等によるまちづくりの推進に関する条例について

質問1 「大分県小売事業者等によるまちづくりの推進に関する条例」をご存じですか。

当てはまるものに○をご記入ください。

(1つだけに○)

回答欄
① 知っていて、具体的な内容も把握している
② 内容までは知らないが、条例があることは知っている
③ 知らない

質問2 質問1で①と答えた方にお尋ねします。

条例の活用状況において、最も近いものに○をご記入ください。

(1つだけに○)

回答欄
① 条例を示して協力を依頼し、実際に協力を得られた →具体的にどのように協力を得られたかをご記入ください
② 条例を示して協力を依頼したが、協力を得られなかった
③ 特に活用していない

4. キャッシュレス決済の導入状況について

質問1 貴商店街の会員店舗のうち、以下の決済システムを導入している店舗は
何店舗ありますか。

回答欄
① クレジットカード決済
② 電子マネー決済 (Edy, QUIDPay, Suica, WAONなど)
③ QRコード決済 (スマートフォンやタブレットを使用した決済方法、PayPayなど)

質問2 商店街としてキャッシュレスの必要性についてどう思いますか。

当てはまるものに○をご記入ください。

回答欄
① とても必要性を感じる
② まあまあ必要性を感じる
③ どちらともいえない
④ あまり必要性を感じない
⑤ 全く必要性を感じない

質問3 上記のように答えた理由をご記入ください。

--

5. 商店街の課題と今後について

質問1 以下の項目の中で、貴商店街で大きな問題となっているものはどれですか。
当てはまるものに○をご記入ください。

(3つまで○)	回答欄
① 商圏人口の減少	
② 大型店との競合	
③ 店舗等の老朽化	
④ 駐車場・駐輪場の不足	
⑤ 経営者の高齢化による後継者問題	
⑥ 空き店舗の増加	
⑦ 集客力が高い・話題性のある店舗・業種が少ないまたは無い	
⑧ 業種構成に問題がある	
⑨ チェーン店が商店街の組織化や活動に非協力的	
⑩ その他（具体的な内容をご記入ください）	

質問2 貴商店街は今後、商店街としてどうありたいですか。
当てはまるものに○をご記入ください。

(複数選択可)	回答者
① 商店街の活性化のために、積極的に活動していく予定である	
② 商店街の活性化に取り組みたいが、人手が足りない	
③ 商店街の活性化に取り組みたいが、資金が足りない	
④ 商店街の活性化に取り組みたいが、具体的に何をしたら良いのか分からない	
⑤ 現状に満足している（新たな取組は想定していない）	
⑥ その他（具体的な内容をご記入ください）	

質問3 貴商店街で、今後取り組みたいこと、県による支援を期待することがあれば記入してください。

① 今後取り組みたいこと
② 県による支援を期待すること

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。